

論文の募集と採否

- ・「原著」、「臨床経験」、「症例」、「薬の臨床」の論文を募集します。臨床的なテーマに関して新しい手段を用いた研究、新しい角度からなされた研究など、originalityに富んだ論文で著者の主張が明確に表明されているものを歓迎します。
- ・他誌に掲載済み、投稿中、自らあるいは第三者のホームページに掲載または掲載予定の論文と、規定枚数を超えた論文は原則として採用いたしません。
- ・論文の採否は編集委員会で決定いたします。審査の結果、編集方針に従って原稿の加筆、削除および修正をお願いすることがあります。また編集委員会で多少字句の訂正をすることがありますので予めご了承ください。
- ・なお、不採用の論文は速やかに返却いたします。

著作権について

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は医学書院に譲渡されたものとします。特に、本誌に掲載した論文・記事は掲載後に弊社のホームページ等に掲載することがありますので、予めご承知おきください。著作者ご自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用される場合には事前に弊社あてにご一報ください。
- ・投稿にあたっては、著作権譲渡同意書(右頁印刷)に著者全員の名前を記して、原稿に添付してください。

執筆要項

- ・論文の長さは下記を限度とし、規定枚数を超えた原稿は原則として採用いたしません。
図表は1個につき原稿用紙(400字詰)1枚に相当します。ご投稿の際、調整してください。
- 原著 400字×20枚(図表・文献・和文抄録を含む、組上り6頁以内)
- 臨床経験 400字×15枚(図表・文献・和文抄録を含む、組上り4頁以内)
- 症例 400字×15枚(図表・文献・和文抄録を含む、組上り4頁以内)
- 薬の臨床 400字×20枚(図表・文献・和文抄録を含む、組上り6頁以内)
- ・著者名にはふりがなを付記してください。
- ・原稿は400字詰原稿用紙(20字×20)に横書き、専門用語以外は当用漢字、現代かなづかい(平かな)を用いてください。
- ・400字以内の和文抄録をおつけください。
- ・原稿には必ず番号(頁)をいれてください。
- ・文中の外国人名、化学品名(薬品名は一般名を用い、商品名には右肩®)は原語のまま用い、タイプライターを使用するか、活字体で記してください。ただし日本語化しているもの、国名はカタカナで、度量衡の単位はm, cm², l, gなどとしてください。また固有名詞以外は小文字としてください。

- ・図は原則としてオリジナルを使用(引用の場合は必ず掲載許可をとる)してください。
- ・英語はできるだけ日本語にしてください。
- ・論文中反復する語には略語を用いて差し支えありませんが、初出のときは省略しないでください。
- ・写真等は原稿用紙にはってください。
- ・写真は原則として白黒を用い、カラーの場合は実費をいただきます。カラーご希望の場合はカラスライドまたはカラープリントを添えてください。ただし採否は編集委員会で決定いたします。
- ・原稿には連絡先を明記し、共著の場合は校正者をご指定ください。著者校正は原則として1回行います。
- ・掲載済原稿はスライドを除き、とくにご希望のない限り返却いたしません。
- ・掲載を急ぐ際には「特別有料掲載」をご利用ください(ただし編集委員会の審査を経たもの)。

文献の記載

- ・文献の記載は引用順とし、本文中の引用個所に肩番号を付してください。欧文はタイプし、ピリオド、カンマは可能な限り省略してください。
- ・引用文献は主要文献のみにとどめ、著者は3名まで、それ以上は他、またはet alとする。
 - 1) 中島敬和, 長谷川喜久, 宇津木利雄, 他: 高インヒビン血症を示した顆粒膜細胞腫の1例. 臨床婦産 46: 882-885, 1992
 - 2) 森下 一: 免疫性不妊. 産婦人科ベッドサイドマニュアル(青野敏博 編). pp 110-112, 医学書院, 1991
 - 3) Finn JB, Luesley DM, Buxton EJ, et al: Is stage I epithelial ovarian cancer overtreated both surgically and systemically? Results of a five-year cancer registry review. Br J Obstet Gynaecol 99: 54-56, 1992
 - 4) Pletl AA, Friedman EA: Lymphatic System of the Female Genitalia. pp 123-127, WB Saunders, Philadelphia, 1988
- ・なお、雑誌名は公式の略称を用い、類似の誌名があるときは発行地を併記してください。

掲載誌と別刷

- ・著者には掲載誌1部と別刷30部を贈呈いたします。
- ・贈呈分以上の別刷ご入用の場合は50部単位で実費作製します。著者校正の際、必要部数をご記入ください。
- ・別刷請求先を明記し、姓名にはふりがなを付記してください。

原稿送り先など

- ・原稿は下記宛に書留郵便で同じものを2部お送りください。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
株式会社 医学書院
「臨床婦人科産科」編集室